

2007年11月6日

「JCOM2007」2ndサーキュラー

菌根研究会会員各位

菌根研究会事務局

拝啓

皆様ご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、2007年度菌根研究会大会（JCOM2007）のプログラムが下記の通り決定いたしましたのでご案内申し上げます。参加申し込みの受付期間は過ぎておりますが、大会参加を希望される方は下記まで至急お申し込みください。

昨年の大会同様、関連の学会で発表されたポスター等がありましたら、会期中掲示したいと考えています。ポスターを持参していただける方は、下記（松田）までお知らせください。

敬具

記

開催日時：2007年11月17日（土）11：00-20：00（総会・講演会・懇親会）

大会会場：総合研究棟1階メディアホール（三重大学生物資源学部棟の隣）

住所：三重県津市栗真町屋町1577

大会参加費： 会員：無料

非会員：1,000円（但し、2度目以上の方は2,000円）

懇親会参加費：3,000円～4,000円程度（会員、非会員とも）

交通・宿泊：三重大学生物資源学部のホームページに案内が掲載されています。

(<http://www.bio.mie-u.ac.jp/access/>)

鉄道利用の場合：

近鉄 江戸橋（三重大学前）駅下車（急行・普通のみ停車） 徒歩15分

近鉄・JR 津駅下車 バスのりば「4番」から三交バス「白塚駅前」（06系統）、「太陽の街」（40系統）、「三重病院」（51系統）、「棕本（むくもと）」（52系統）、「豊里ネオポリス」（52系統）、「三行（みゆき）」（53系統）行きで、「大学前」下車。

中部国際空港利用の場合：

中部国際空港アクセスプラザより高速船 毎時00分発 津なぎさまち行き

津なぎさまちより連絡バスにて津駅 津駅よりバス利用

申し込み、お問い合わせ先：

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 三重大学大学院生物資源学研究科
松田陽介

TEL: 059-231-9639 FAX: 059-231-9684

E-mail: m-yosuke @ bio. mie-u. ac. jp

（メールアドレスからは余分なスペースを除いて下さい）

実行委員：伊藤進一郎（委員長）、松田陽介

以上

2007年度菌根研究会（JCOM2007）プログラム

11月17日（土）

11:00 ~ 11:30 総会

12:30 ~ 13:20 特別講演

座長：岩瀬剛二（鳥取大学）

「菌と植物 せめぎあいから共生へ」 小川眞（大阪工業大学工学部）

13:20 ~ 13:30 休憩

13:30 ~ 16:55 一般講演（講演11分，質疑2分）

座長：久我ゆかり（信州大学）

13:30 EMS処理をしたミヤコグサからのアーバスキュラー菌根特異的共生変異株の選抜

小島知子^{1,5}・大友量^{1,5}・斎藤勝晴^{2,5}・菅沼教生³・川口正代司^{4,5}（¹畜産草地研究所，²信州大学，³愛知教育大学，⁴東京大学，⁵CREST）

13:43 The significance of AM fungi in plant adaptation to cadmium contaminated

陳保冬・大友量（畜産草地研究所）

13:56 牛ふん堆肥の施用とAM菌の接種が山砂採取跡地におけるセイヨウミヤコグサの生育に及ぼす影響

伊藤浩平¹・坂本一憲²（¹千葉大・院自然科学，²千葉大・院園芸学）

座長：江沢辰広（北海道大学）

14:09 数種のアーバスキュラー菌根菌におけるポリリン酸蓄積の違いと接種効果

西村伊吹^{1,2}・大友量³・對馬誠也⁴・太田寛行²・斎藤雅典^{1,4}（¹東大院農，²茨城大・院・農，³畜草研，⁴農環研）

14:22 アーバスキュラー菌根菌を用いた異なる菌根依存性のネギ品種におけるリン酸施肥の削減

廣瀬僚太・元鍾大・我妻忠雄・俵谷圭太郎（山形大学農学部）

14:35 ダイズにおける葉への食害がアーバスキュラー菌根形成に及ぼす影響

塩沢晋平・上田紘司・安田弘法・村山秀樹・西沢隆・村山哲也・豊増知伸・佐藤智・俵谷圭太郎（山形大学農学部）

14:48 ~ 14:58 休憩

座長：大和政秀（KANSO テクノス）

14:58 レタスおよびニホンナシの根部のエンドファイトが保有する二本鎖RNA

矢口ひとみ・新井友子・中村一俊・神谷敏広・久我ゆかり（信大農）

15:11 パイオニア植物・菌根共生系における内生窒素固定菌の群集構造とnif遺伝子発現解析法の確立

荒川竜太・蔭山千寿・大崎満・江沢辰広（北大院農）

- 15:24 アーバスキュラー菌根菌におけるリン輸送のプロファイリング：オルトリン酸の恒常性と全リンおよびポリリン酸の同調的变化
土方野分¹・谷千春¹・村瀬正剛¹・大友量²・大崎満¹・江沢辰広¹（¹北大院農，²畜草研）
- 15:37 アーバスキュラー菌根菌に対する選択圧としての90年間のリン酸肥料連用 群集構造比較と宿主生育促進能
栗山裕子・大崎 満・ 江沢辰広（北大院農）
- 座長：奈良一秀（東京大学）
- 15:50 *Tricholoma matsutake*と近縁種の分子系統解析
福沢文典（信州大学農学部）
- 16:03 アベマキ・コナラ混合林の林床に生育する外生菌根菌 名城大学農学部附属農場内林地（愛知県春日井市）における調査報告
門野元一・磯井俊行（名城大学農学部）
- 16:16 ギンリョウソウとシャクジョウソウの共生発芽
川畠盛継・山田明義（信州大学農学部）
- 16:29 ギンリョウソウ地上部の発達に伴う菌根構造の変化と菌根菌の分類属性
大河内瞬¹・松田陽介²・中西健一²・伊藤進一郎²（¹三重大生資，²三重大院生資）
- 16:42 ベニバナイチヤクソウ種子の発芽に必要な環境条件
橋本靖・福川悟（帯広畜産大学）
- 17:30 懇親会